



From
Sakai City

To
You

2024	vol. 05
------	---------

Content

Come On!

Come On!

美味しいもの、
楽しいもの、
あなたの手元に届いていますか？
私たちは、この坂井市で
いつでもあなたのお越しを
待ち望んでいます。
ふるさとのモノ、ヒトに
一度、会いに来ませんか？

坂井市総合政策部企画政策課
ふるさと納税推進室

2024年 1月 発行

AD・取材・文／佐藤実紀代 (HOSHIDO) [※]

写 真／酒井 裕子 [※]

デザイン・印刷／株式会社ワタナベ印刷

※一部を除く

【お問い合わせ】

坂井市総合政策部企画政策課
ふるさと納税推進室

〒919-0592 福井県坂井市坂井町下新庄1-1

TEL.0776-50-3026 FAX.0776-66-2935

[受付時間 9:00～17:00 (土・日・祝日を除く)]

E-mail/ furusato_tax@city.fukui-sakai.lg.jp

<http://www.city.fukui-sakai.lg.jp/>

From
Sakai City

Come On!

BEACH HILL FOOD WORKS の ハンバーガー

日差し、波の音、砂浜、そして、ハンバーガー……なんて、日本海には似合わないと思うかもしれないが、ここはアメリカ西海岸かと錯覚するほどの店構えを持つ本格グルメハンバーガー店が三国にある。

オーナーの赤土寛尚さんは、父親の影響を受けて建築の仕事を経験したのち、26歳で食の世界へ飛び込んだ。「小さな頃から料理が大好きで、アメ車も好きだったので、アメリカ=ハンバーガーだろ!と思って」と話す、赤土さんの単純明快な理由と行動に気持ち良さすら覚える。当時注目を集めた東京のグルメバーガー有名店で10年修行し、ハンバーガーはもちろんイタリアンやスイーツなどの調理や

メニュー開発に携わった。36歳で「長男だから」ということで三国へ帰郷し、自身の設計によって祖父母の酒屋を改装。三国サンセットビーチまで徒歩3分という生まれ育った場所で、自店舗をオープンして今年で8年目を迎える。

パンズ(パン)は全国でも知られるパン屋「峰屋」のオリジナルだ。東京での修行時代にお世話になった際、「赤土くんの作るハンバーガーなら」と応えてくれたそう。パテ(肉)は大きな肉の塊を手切り・手ごねすることこだわ、脂と筋を全て取り除いて、小さく角切りにしたものとひき肉を合わせてまとめたもの。うずたかく積み上がった一つ一つの素材を一気に大口でかぶりつくのが醍醐味だ。



モリモリっと盛り上がったハンバーガー! 脂が滴り落ちるベーコンや濃厚なチェダーチーズ、そして全てをさっぱりさせてくれる野菜たち。さらに、ビルド(積み上げる順番)が逆になると、舌の感じ方も代わり、味わいが異なる。



本格グルメバーガー
(お食事券/1人分)

寄附金額 11,500円



HP



Instagram

容量

【お食事券】

・好きなハンバーガー(単品) or サンドイッチ(自家製ポテト付き)

・好きなドリンク

※店頭メニューの中からお選びください。

「BEACH HILL」の名前は、祖父母の酒屋「濱坂屋」を英語に直訳したもの。壁面にかかる折り畳み椅子を持って中庭で食べることもできるハーフセルフスタイル。厨房でパテを焼き始めると香ばしい煙に包まれ、食材が黙々と積み上げられる。

From
Sakai City

Come On!

POSSE COFFEEのコーヒー

昨年10周年を迎えたPOSSE COFFEE。福井県内でもコーヒーに特化した店として先駆けの存在だ。一昨年からコーヒーイベント「福井コーヒーフェスティバル」の企画運営も手がけ、県内外から1.4万人のコーヒーファンが集った。「POSSE」とはラテン語で「仲間」という意味。HIP HOPのスラングとして使われていた言葉で、西さんの大好きなアーティストのアルバムのタイトルで知ったそう。

オーナーの西友規さんは、教育学部を卒業し、県外で接客業に携わった時の楽しさが忘れられず、自分の店を持ちたいと思うようになった。帰郷後、自分のやりたいことをやろう！と自店オープンに向けてアパレル店やカフェな

どを転々とする中でコーヒーに魅力を感じ、働きながらコーヒーマイスターの資格取得やセミナーの受講など勉強を積み重ねた。「店をやるなら地元しか考えていなかったですね。僕、三国が大好きで、街のコーヒー屋さんになりたいんです」と話す西さんは、カウンターで地元の常連さんとの他愛もない日常会話をするのが楽しいと言う。

店舗には明るい光が差し込み、ひっきりなしにお客さんが出入りする。「POSSE」の言葉通り、コーヒーを通じて垣根のない気軽さが生み出す笑顔でいっぱいの店内は、「まず地元で輝いて、そこから外へと広がっていければ」と考える西さんの地元愛に溢れている。



ほぼ毎日自家焙煎されるコーヒー豆を使う。「自分好みの味に近づけるため」ブレンドを模索しているが、西さんもいまだに答えは見つからないという奥深さ。生産者の見えるトレーサビリティ可能な豆を厳選している。



POSSE COFFEE ブレンドセット 20p
～神の島「雄島」をイメージした渾身一杯～

寄附金額 15,000円

容量
・POSSE COFFEE オリジナルブレンドドリップパック 10個
・雄島ブレンドドリップパック 10個



HP



Instagram

カウンターの中で次々と注がれていくコーヒーたち。常連さんとの他愛もない日常会話や運動公園のスポーツ帰りの人など老若男女が交わり、ゆったりした時間が流れる。コーヒーの他にもプリンなどのスイーツも大人気。

From
Sakai City

Come On!

三国の道は、狭く、くねくねしている。そろそろと車で民家の中を分け入ると、隠れ家のように佇むのが地元民に愛される「憩い処みなみのへしこ」だ。「ここに来て、ゆっくりくつろいでほしいという思いで『憩い処』にしてるの!」と、女将の南美津代さんの天真爛漫な明るさで、さらに引き込まれていく。おすすめは?と聞くと「どれもおすすめ!全部!」と即答。普段も地元の人で店内が満席になってしまうほどの人気ぶりだ。

板場に入るのは旦那さんの昌之さん。うなぎ店や料亭で経験を積み、自店舗を開いたのは14年前。居酒屋メニューはもちろん、ご飯もの、コース料理にも対応できる。

憩い処みなみのへしこ

特に力を入れているのが「へしこ」(鯖の糠漬け)。店がオープンする3年前からへしこを仕込み、友人知人に試食をしてもらいながら試行錯誤した上で、ようやく出せるようになったという。切り身やお刺身、ふりかけといったへしこ関連の商品も店頭に並び、お土産に持ち帰りたくなるものばかりだ。

店内のポップやメニュー表を見ると、美味しいものを食べてほしい!という美津代さんのメッセージがぎゅうぎゅうに込められている。一口食べると「どや〜?美味しいやろ〜!」と声をかけられるのが嬉しくなってしまうほど、みなみで心身共に元気になることは間違いない。



発酵食品である「へしこ」は、血圧を抑える効果のある健康食品だ。うなぎやうなむすび、へしこの炙りなど、今日は何を食べよう?と迷ってしまう。みなみのへしこは、専用部屋が設けられており、出荷の出番を待っている。



自家製へしこ
2本お届け便

寄附金額 11,500円



HP



Online Shop

容量
・憩い処みなみの自家製へしこ 2本

年間5,000本も出るというみなみのへしこ。その大人気のへしこで作った「炙りへしこのふりかけ」は「絶対美味しいから食べて〜!」と美津代さん太鼓判の品。美津代さん、昌之さん、娘のみゆきさんの笑いがたえないみなみファミリー。

From
Sakai City

ふるさと納税 お申し込みの流れ



STEP1 お申し込み方法

以下のいずれかの方法によりお申し込みください。

インターネット

ふるさとチョイス

楽天ふるさと納税

ふるなび

さとふる

実用申込書

申込先

〒919-0592
福井県坂井市
坂井町下新庄1-1

申込番号

0776-
66-2935

申込アドレス

furusato_tax@
city.fukui-sakai.
lg.jp

STEP2 お支払い方法

以下のいずれかの方法によりお支払いください。

●ふるさとチョイス	●楽天ふるさと納税	●ふるなび
●さとふる	●寄附申込書	
クレジットカード決済	ソフトバンクまとめて支払い	
PayPay	PayPal	
楽天ペイ	メルペイ	
Amazon Pay	Pay-easy	
au PAY	ネットバンク支払い	
d払い	コンビニ支払い	
auかんたん決済	郵便払込	

*郵便払込用紙はお申し込みより1週間以内にお送りいたします。

STEP3 寄附金の 使い道の選択

お申し込みの際に選択してください。
寄附金の使い道は随時更新しております。

STEP4 返礼品の選択

ポータルサイトより、
お選びください。

返礼品
1,100種類以上！

寄附金の使い道



協働まちづくり | ふるさと同窓会 支援プロジェクト

坂井市で住み暮らしている若者と県外に転居した同級生との交流の機会を、坂井市がどれほど良いまちであるかを再認識してもらうため、「ふるさと同窓会」に対して支援します。

目標額 | 2,700万円

産業・観光 | 三国港 にぎわい朝市の開催



三国港市場で日曜朝市並びに三国港産水産物を使用した朝食食堂を開催します。

目標額 | 1億750万円



子育て・教育 | 結婚応援日本一 プロジェクト

結婚応援のアイデア公募や結婚生活のスタートを支援することにより、坂井市全体で結婚世帯を応援する機運を高め、「結婚のまち坂井市」「住みよいまち坂井市」として移住・定住の促進へとつなげます。

目標額 | 2億円



協働まちづくり | 地域のおたから継承 プロジェクト

市民一人ひとりが持つ様々な地域の魅力を見える化し、地域に残る素晴らしい歴史や文化、風習などを「まち歩きマップシステム」に登録・活用します。

目標額 | 540万円

産業・観光 | 次世代につなぐ、 坂井市の梨産地 支援事業

市内の梨産地を次世代に引き継ぐための梨樹の整備や共同利用機械の更新、梨産地の育成に対して支援します。

目標額 | 5,000万円



子育て・教育 | インクルーシブ公園・ インクルーシブ遊具 の普及

障がいのある年齢、性別などを問わずすべての人が楽しく遊べるように設計されたインクルーシブ公園・遊具を整備します。

目標額 | 2億円

公募で選ばれた9つの事業。
お申し込みの際にお選びください！



産業・観光 | 坂井市版 MaaS ~ワクワク楽しい 交通手段を実現!~

最先端アプリの構築や近距離モビリティの導入など、自由かつ最適な移動手段を確保します。

目標額 | 1億4,000万円

自然・環境 | 海浜自然公園を 日本海側1番の アウトドアスポットに!

東尋坊臨にある三国海浜自然公園を改修し、日本海側で一番のアウトドアスポットへと成長させます。

目標額 | 3億円



文化・スポーツ | 地域が ワンチームでつくる 「サンセット音楽フェス」

坂井市の豊かな自然や景観を活かし、県内初のリゾート型フェスを開催します。

目標額 | 1億5,000万円



事業報告

結婚応援日本一プロジェクト

結婚応援フォーラムの様子。
結婚応援都市宣言を行いました。

Message

新婚ハビネス応援券利用者

ハビネス応援券は、家具や家電の購入、夫婦2人で行く旅行の費用に使わせていただきました。結婚の際や、新生活の準備の際に様々な費用がかかるので、負担が軽減されて非常に助かり、こうした補助制度があることで良い結婚生活のスタートが切れました。

住宅支援利用者

この度、新婚世帯の住宅補助を頂きありがとうございます。結婚に伴い、引越しや家具・家電の準備などで大変助かっており、2人で鍋を作ったり、ゆず湯に入ったりして、暖かい家族を築いていこうと考えています。

婚活イベント参加者(アンケート回答より)

「異性との会話が苦手でしたが、イベント中のスタッフからの気遣いのおかげで楽しめた。」
「多くの方と話ができ楽しかった。また開催してほしい。」



結婚応援日本一を目標に、結婚を希望する男女のための婚活イベントを定期的に開催。延べ30組以上のカップルが誕生しました。
新婚生活を経済的に支援する新婚ハビネス応援券や住宅補助など結婚に関する支援を実施しています。

寄附金活用予定総額

200,000,000円



事業報告

キッチンカー整備補助金の創出

お披露目会での様子。
地元の食材を使用したベーグルが並び、たくさんの方に食べていただきました。

Message

コーヒーとベーグルで
つながる、新たな出会いを
大切にしています

事業者の所得向上および雇用創出と地域交流の活性化を目指してキッチンカー整備の補助を行っています。事業初年度は、13事業者採択。6事業者がお披露目会にも出店しました。

寄附金活用予定総額
25,000,000円



Park Coffee & Bagel
で、から 出蔵 美風さん(中央)

今回導入できたキッチンカーで、週に2〜3回、ほぼ毎週末県内イベントを主にに出店しています。それぞれの場所、イベントで出会った人たちのつながりを大切にしていきたいと思っています。

1人でも多くのお客様に「お茶とベーグルをお召し上がりいただき、「美味しい！また食べたい！」のお言葉を言っていたら嬉しいよう、私たちらしい自慢のベーグルを皆様にお届けしたいです。

アウトドアの第一歩は「ピクニック」。小さな山や近くの公園にコーヒーとベーグルを持って、そこで机とイス、シートなんかを広げて、それぞれの時間をぜひお楽しみください。

「北前船寄港地」 日本遺産認定に伴う 博物館リニューアル事業

日本海をのぞむ丘の上に建つ五層八角形のユニークな洋風建築で、明治時代の「龍翔小学校」の外観を模しています。



案内キャラクター
「リゅうちい」

Message

「知ってフムフム、遊び心
ワクワク」をスローガンに、
分かりやすく楽しい展示を
心がけました。

館内では、坂井市の歴史・文化を中心に、楽しく親しみやすい展示を行っています。人形の導入、観覧者が展示に参加するトリック手法など、遊ぶように展示を体感できる仕掛けをちりばめました。

寄附者のみなさまのおかげで、充実した展示空間、美しい庭（龍翔ガーデン）を整備することができました。ありがとうございます。

ご来館の際のおすすめポイントは、スマートフォンを片手に階段や展示会場に配置したトリック写真の撮影スポットを回遊することです。観覧後は、4階展望室から眺める白山から日本海までの大パノラマをお楽しみください。



坂井市龍翔博物館 館長
かとう まつ さまひろ
笠松 雅弘さん

2023年(令和5年)6月、みくに龍翔館をリニューアルして、名前も新たに「坂井市龍翔博物館」をオープンしました。オープンから6か月を経て、約1万4000人の皆さまにご来館いただきました。

寄附金活用予定総額

100,000,000円

The THANKs

ご寄附いただき
ありがとうございます

この度は、ふるさと納税による寄附を通じ、坂井市をご支援いただき、誠にありがとうございます。

坂井市では、「ふるさと納税制度」がスタートしました平成20年より、他の自治体とは一線を画した坂井市独自の「寄附市民参画制度」に取り組んでまいりました。

本制度では、寄附金の使い道を市民から募り、その実施決定に至るまで市民の意思を積極的に取り入れるという、全国で唯一の取り組みを行っております。また、寄附者の皆様には、寄附金の使い道をお選びいただくことにより、坂井市政に参画していただいております。

今回、本制度により実現しました事業や市民からの感謝のメッセージなどを広くお伝えしたいという思いと、坂井市へのご支援に対する感謝の気持ちを込めまして、冊子を作成しました。

ぜひ、ご一読いただき、坂井市への愛着をより一層深めていただければ、幸いに存じます。

坂井市長

池田 禎孝



寄附市民参画制度とは

寄附金の使い道を選ぶことができるのも、ふるさと納税の大きな魅力のひとつです。坂井市では、市民より寄附金の使い道を募集し、提案いただいた事業案の中から、市民等で構成する寄附市民参画基金検討委員会にて寄附金を募集する事業を決定します。寄附者の皆様には寄附をする際に応援する事業を選んでいただいております。ふるさと納税を通して市政に参画いただいております。

【制度イメージ】



令和4年度寄附実績

約 93,100件 約 1,502,200,000円

平成20年～令和3年度寄附実績

約 243,200件 約 4,693,300,000円

総件数 336,300件

総額 6,195,500,000円





From
You

To
Sakai City

2024	vol. 05
------	---------

Content

**The
THANKs**
